

すばる新聞

第7号
発行
県立市川昂高等学校
市川市東国分1-1-1
047-371-2841

首都圏進学フェア開催

一日間とも大盛況に！市川昂の人気上昇か？

8月6・7日の2日間、幕張メッセ国際会議場で首都圏進学フェアが開催された。これは、中学生やその保護者を対象に、千葉県内の私立、公立高校がブースを設け、進学

に対するさまざまな疑問に答えるものである。期間中会場には9千人を超す参加者であふれかえったが、市川昂高校のブースにも絶え間なく生徒、保護者が訪れ、職員が対応に追われた。人がいない時間帯がある学校もあつた中、最終日の終了時間になり、会場を片付け始めても本校のブースには熱心な親子が、部活動や校則などの高校生活について聞いているような状況であつた。

2学期が始まった。2学期は、星華祭、体育祭、修学旅行など、行事が盛りだくさんである。一方で3年生にとつては具体的に進路が決定する生徒もいる。



賑わう市川昂高校ブース

まず星華祭！

夏休みも終わりに、卒業後の進路について、よりプレッシャーがかかるだろうし、2年生は行事や部活動の中心となつて活動しながら、特に修学旅行への取り組みをしっかりと行わなければならない。1年生は、中だる

みが始まる時期でもある。ひとつひとつの行事にきちんと取り組みながらも、毎日の学習をしっかりとしなければ、後で大きく後悔することとなる。いずれにせよ、まず、星華祭。昂パワーで成功へ導いて欲しい。



受付に並ぶ長蛇の列は中庭まで

一日体験入学も

7月29日、8月26日に行われた中学生の一日体験入学においても、2日間で約1300名の生徒・保護者が本校を訪れ、受付前には長い行列が出来ていた。今年から事前の申込を不要としたり、相

談コーナーを設けるなど、より気軽に見学が出来るように工夫を凝らした。授業体験への参加生徒が少なかったのが、残念であつたが、部活動見学コース、校舎見学コースでは食い入るように見学する生徒の姿が印象的であつた。

老人ホーム慰問

合唱部毎年恒例に

8月6日に合唱部の生徒9名が老人ホーム「ブレイブルヴィラ市川」に慰問に訪れた。「春の小川」「茶摘み」などの曲のほか「故郷」などでは生徒と一緒に合唱をするなど、午後のひとときを、楽しんでもらえたことと思う。今年から始めたこの行事は、「来年以降も恒例



ホールでの合唱に耳を傾ける

部活動報告

～練習の成果続々と～

吹奏楽部 千葉県吹奏楽コンクール A部門 金賞 千葉県マーチングコンテスト 金賞 東関東大会出場 書道部 全国学生書道展 全日本書道連盟賞 高野山競書大会 審査員長賞 南山賞 女子バレーボール部 浦安市近隣高校バレーボール大会3位 テニス部 あすなるテニス大会 男子団体A準優勝 女子団体A 4位 男子シングルスA 6位 男子ダブルスB 優勝 千葉ジュニアオーガストテニストーナメント 18歳以下男子シングルス優勝 16歳以下男子ダブルス優勝 18歳以下女子ダブルス優勝 バドミントン部 市川市バドミントン夏季市民大会 男子団体3位 女子団体3位 女子ダブルス3位 女子シングルス優勝

にしたい」と顧問の野村 教諭は語っている。

ベトナム政府

派遣団来校

7月26日、8月2日にベトナム政府派遣団が本校を訪れた。一行はトナム政府から派遣された政府関係者や新聞記者など、ベトナムをリードする立場の人達である。派遣期間中、日本語を学びながら、日本についての様々なことを体験・学習している。本校では、校長を中心に日本との文化や教育システムの違い、これからの関係などについて



玄関での記念撮影

和やかに協議が行われた。夏休み中のため、生徒との交流ができなかったのが残念であつたが、次回に期待したい。



美術室のゴーヤも立派に育ちました